

## つくば市記者会 御中

発信日：令和元年（2019年）12月25日（水）

発信元：つくば市政策イノベーション部情報政策課

■取材依頼 ■周知依頼 ■募集告知 □その他

## 【参加者募集】

## Hack My Tsukuba 2019 #3



～市が保有するデータを分析して、地域社会の課題を解決！～

**2020年  
1月25日（土）  
10:30～17:00（10:00開場）**



●**場所** つくば市役所コミュニティ棟1階 会議室2、3

●**テーマ** 『誰もが取り残されず、自分らしく生きるまち』

2030年の未来像を見据え、主に高齢者福祉に係る課題の解決に取り組みます。

2030年の未来像  
 ・様々なコミュニティによる支え合いの中で、充実した医療や介護、必要な目配りや支援などの頼れる福祉が地域に行き届いている。  
 ・一人ひとりが健康を大事にしなが、様々な場面で社会に参画し、生涯現役で活躍している。

●**対象** 地域の課題解決に取り組んでみたいと思う方 ※パソコンが苦手な方も大歓迎

●**申込方法** 市ウェブサイトの申込フォームに必要事項を入力（**1月24日（金）**まで）  
【つくば市のウェブサイトで「Hack My Tsukuba 2019」と検索】

●**プログラム**

- (1) データ及び分析方法の説明
- (2) グループディスカッション(データ分析作業を含む)
- (3) 発表

●**共催** 筑波大学、つくば市



## Hack My Tsukubaとは

つくば市は、市が保有するデータを活用して地域社会に役立つ解決策を市民とともに考えるため、筑波大学と共催でワークショップ形式の「Hack My Tsukuba 2019」を開催します。

第3回では、つくば市が保有するデータやオープンデータなどを使ってデータ分析作業を実際に行い、高齢者福祉に係る課題の解決に取り組みます。パソコンが苦手な方も、ぜひご参加ください。



市HPはこちら